

レファレンス だより

2012年6月号
No. 115

福岡市総合図書館
図書サービス課 相談係
☎092-852-0632



レファレンス・サービスとは、情報を求めて来られた利用者に対して、図書館の資料等を活用して、必要としている情報を探すお手伝いをするサービスのことで、法律相談や物品鑑定などといったお答えできない質問もあります。また、質問によっては回答に日数がかかるもの、資料や情報が提供できない場合もありますのでご了承ください。

■レファレンス受付件数（2012年3月分）

参考	人文	社会	自然	郷土
594	1,509	308	334	243
国際	国連	こども	ホピュラー	合計
340	99	799	854	5,080

（開館日 19日 一日平均 267件）



今月のレファレンス徹底解説！

Q：「古墳」や城郭の「石垣」に使用された、「巨大な石」がどのように運搬されたのか知りたい。とくに、大阪城の「石垣」は福岡からも運ばれたと聞くと、様子がわかる資料はないか？

■古墳関連

『石の考古学』（奥田 尚／著 学生社 2002）2階 B10 210.2/オ

古墳の巨石の運搬について「古代において巨石を運ぶには、ものに乗せて引くか、かつぐしか方法がない。古代の重量運搬道具に修羅（しゅら）がある。藤井寺市三ツ塚古墳の周濠から12メートルぐらいの大きな修羅と4メートルぐらいの小さな修羅が出土された」とある。また、同形・同材で復元された修羅で運べる重量と牽引の人数について調べたところ「50トンぐらいの石材を運ぶことができるようだ。また、修羅の下に「ころ」を入れず、石材をのせただけの地引きで1人が出せる牽引力が40キロほどだった。単純計算によれば、飛鳥の石舞台古墳の天上石の重さ（推定）60トンの石を運ぶのに1500人、見瀬丸山古墳の奥壁の石の重さ（推定）100トンであれば2500人が必要」とあり。

『古墳構築の復元的研究』（右島 和夫／[ほか]著 雄山閣 2003）2階 B10 210.2/コ

東日本屈指の巨石使用石室がある観音塚古墳について、石材の採取や運搬路の建設、運搬方法の過程が研究されている。「河川を利用した筏などによる運搬も考えられないではないが、水量や河川敷の状態を考えると修羅が使用された可能性が高い」とある。

■百科事典で「修羅」を調べる

『世界大百科事典 13 シュ-シヨエ』（平凡社 2009）2階 C1 R031/セ

「木製櫓（そり）形の石材運搬用具。大石の下に使うので帝釈天の下に踏みつけられた阿修羅になぞらえた石材業者の用語」とあり。三ツ塚古墳の周濠で出土された、アカガシ材の修羅の写真も掲載あり。

■城郭関連

『城郭 日本史小百科』（西ヶ谷 恭弘／著 東京堂出版 1993）2階 E14 521.82/ニ

「昭和45年ごろ、箱根湯元にて『石切図屏風』が、昭和52年に金沢沢田家で『築城屏風図』が発見されて、築城の様子を伝えた石引き図『尾張名所図会』に増して、石材運搬方法が解明された」とあり。やや大きめの石は石持ち棒で挟んで石吊りで担ぎ、大石・巨石と呼ばれるものは、修羅と呼ぶ木櫓の上ののせて数十人、数百人でコロを布き、手子木で押して普請所に引いた、とその様子を『石切図屏風』を参考にしたイラストで紹介している。

『大阪城』（岡本 良一／著 岩波書店 1983）閉架書庫

黒田忠之（筑前福岡52万石）も大石を運ばせた、とあるが福岡からの具体的な運搬方法の記載はない。瀬戸内海や河川による水上運搬について「船につめないほどの大石になると、筏に載せたり吊るしたりしたうえで、多数の空樽をしばりつけて浮力をつけ、それを沢山の小船で曳行する」方法や、地上運搬では修羅を使った石運びについて記載あり。石探しから船積みまでの情景を描いた『石曳図衝立』、修羅の形状や使用法が明瞭に描かれた、石運びの様子を伝える『築城屏風図』などの絵画資料も収録あり。



その他にもこんな質問がありました

Q：ウォーキングや運動による消費カロリーや、その計算方法について書かれた資料はあるか？

■一般資料

『メタボリックシンドローム実践ハンドブック』

(松澤 佑次/監修 メディカルトリビューン 2008年) 2階 E9 493.12/4

表「運動種目別エネルギー消費量」に、毎分 60m、70m、80mで 10 分間持続歩行した際の各消費エネルギーの計算式がある。体重 60kg の人だと毎分 60mで 10 分持続歩行すると 32.04kcal (キロカロリー) 消費することが分かる。ジョギングや、階段の上りと下り等についてもあり。

『動いてやせる!消費カロリー事典』(田中 茂穂/監修 成美堂出版 2010年) 分館所蔵

運動強度を表す新しい単位“METs (メッツ)”を使った、個人の体格等に左右されない消費カロリー計算方法を紹介。様々な行動パターン約 600 種類について、体重 45kg から 70kg まで 5kg 刻みで計算した消費カロリーを掲載している。「歩行」の項で通常の歩行のほか、ハイヒール歩行や犬の散歩等 17 種について消費カロリーを挙げている。体重 60kg の人が「平地」歩行を毎分 67mで 5 分間行くと 16 kcal 消費することがわかる。

『運動とスポーツの医学』(グレッグ・マクラッチ/著 一灯舎 東京 2008年) 分館所蔵

1 分当たり平均的ペースのウォーキングで 4 kcal、速いペースで 6 kcal とある。

※他にも医学、栄養、スポーツ関連の資料に消費カロリーやエネルギー代謝率の計算方法が見当たった。

■インターネット

国立国会図書館HP【<http://www.ndl.go.jp/>】>「調べ方案内」>「リサーチ・ナビ」

検索窓に“消費カロリー”と入力すると「消費カロリー、エネルギー代謝率について調べる」がヒット。ウォーキングに特化した記載はないが、消費カロリーについての解説、計算方法、計算式、参考文献等詳しく記載され参考になる。

Q：明治時代の警察官はいつから刀を持つようになったのか。

■警察関連

『警察制度百年史』(秋山 龍三/編 警察制度調査会 1975年) 2階 D5 R317.72/7

警察の服制が全国的に統一された明治 8 年(1875年) 11 月、太政官達第 194 号をもって、警部に帯剣させることになった。一般巡査の帯剣は、明治 15 年(1882年) 12 月 2 日に太政官達 63 号をもって、「自今巡査二帯剣セシムルコトヲ得ベシ此旨相達候事」と達し、全国一斉に許された。当時の刀は日本刀で、帯剣は護身の具であるとともに、巡査の威厳と体裁を保持することが重要な目的だった。

『警視庁史 明治編』(警視庁史編さん委員会 1959年) 2階 D9 317.72/7

一等巡査に帯剣が許されたのは、明治 7 年 8 月 5 日、巡査一般に帯剣が許されたのは、明治 16 年 5 月 24 日とある。

『日本近代国家の成立と警察』(大日方 純夫/著 校倉書房 1992年) 2階 D9 317.7/7

政府は明治 15 年(1882年) 12 月 2 日、一般巡査にも帯剣させるとの措置をとり、翌年 1 月 21 日内務省が「巡査帯剣心得」を定めた。ただし、帯剣の製作等に日数を要したため、警視庁では同年 5 月 24 日から帯剣することとなった。

『明治時代警察官の生活』(岡 忠郎/著 雄山閣出版 1974年) 閉架書庫

帯剣の日付に関しては、上記の資料と記述は同じ。明治 4 年(1871年) 東京府下に羅卒が置かれて以降、棍棒から帯剣に至るまでの経緯が書かれている。また、内務省の定めた「巡査帯剣心得方」の記載あり。

■服装・服飾史関連

『洋服・散髪・脱刀 服制の明治維新』(刑部 芳則/著 講談社 2010年) 1階ポ66 383.1/7

上記の資料と同じく、巡査に帯剣が許された日付の記載あり。そのほか、政府内外の帯剣に対する反論について述べられている。

Q：「親業」の言葉がいつ頃から使われ始めたのか知りたい。

■事典

『事典家族』（比較家族史学会／編 弘文堂 1996年）2階 D6 R367.3/3

親業〔親業訓練〕[おやぎょう（英）parent effectiveness training]

アメリカの心理学者ゴードンが 1960 年代前半に子どもとの間に問題のある親を対象にした「親のための学校」をカルフォルニア州で始めたが、この試みはアメリカ各地に広まった。「親業訓練」とは「親としての役割を効果的に果たすための訓練」のことであると書かれている。

■データベース

「日経テレコン」の記事検索で親業を調べると、1990 年 4 月 29 日日本経済新聞朝刊 23 ページの記事に親業訓練はもともと米国で生まれた考え方で、米国の心理学者トマス・ゴードンの著書『PET』を近藤千恵さんが『親業』（サイマル出版）と翻訳して出版したことが「親業」と命名したいきさつとあり、その後、近藤さんが親業訓練協会を作ったこともわかる。

■インターネット

親業訓練協会 HP【<http://www.oyagyo.or.jp/>】>協会のご案内>協会のプロフィール

「親業」という言葉は 1977 年に翻訳した時にはじめて使ったものとの説明がある。

※『親業』（トマス・ゴードン／著 近藤 千恵／訳 サイマル出版会 1980 年）閉架書庫にあります。

Q： 東日本大震災について英語で解説した本や雑誌の主要な記事を見たい。

■図書資料

『The Great East Japan Earthquake and Tsunami』（Kahoku Shimpō Publishing 2011 年）2階 A20 F100ENG/369.21/GR
河北新報社の記者やカメラマンが、東日本大震災発生から 10 日間の東北地方の惨状取材した記録。「巨大津波が襲った」（ポピュラー・分館に所蔵あり）の英語版。

『The Japan Times Special Report 3.11：英文版東日本大震災特集』（ジャパントゥタイムズ 2011 年）2階 A20 F100ENG/369.31/JA
ジャパントゥタイムズに掲載された記事と震災 2 ヶ月後に新たに書き下ろした記事と共に、東日本大震災について振り返ったブックレット。

『Lessons from the Disaster』（船橋陽一、竹中平蔵／編 ジャパントゥタイムズ 2011 年）2階 A20 F100ENG/369.21/FU
「日本大災害の教訓」（ポピュラーに所蔵あり）の英語版。東日本大震災後、約半年の時点での情報に基づいて事実を整理し、危機管理の教訓を引き出すと共に、今後必要な政策を各専門家が論じた論説集。

『Japan's Nuclear Crisis』（Susan Carpenter Palgrave Macmillan 2012 年）

2階 A20 F804ENG/543.5/CA

日本の原子力政策の歴史、電力事情を過去から振り返り、地震が起こりやすい国であるにも関わらず、50 基以上の原子力発電所が稼働するに至ったのかを考察した本。

■雑誌資料

“TIME” 2011 年 3 月 28 号（Time Inc.）閉架書庫

Special Report 「Japan's meltdown」というテーマで東日本大震災・原発事故の状況を 25 ページに渡って解説している。

“The Economist” 2011 年 3 月 25 日号（The Economist Newspaper Ltd）閉架書庫

「The fallout」というテーマで東日本大震災について巻頭 2 ページ、詳細記事 4 ページの記事がある。

“NEWSWEEK” Pacific ed 2011 年 3 月 21 日号（The Economist Newspaper Ltd）閉架書庫

「Earthquake 8.9」というテーマで巻頭 6 ページの記事がある。

“NEWSWEEK” Pacific ed 2011 年 3 月 2 日・4 月 4 日合併号（The Economist Newspaper Ltd）閉架書庫

「The Impact of Disaster」というテーマで震災の状況を伝える記事や、搜索活動の記事なども掲載されている。

“NEWSWEEK” Pacific ed 2011 年 4 月 11 日号（The Economist Newspaper Ltd）閉架書庫

「Inside the Danger Zone」というテーマで福島震災・原発事故による街の状況をレポートした記事がある。

※ 棚番号は総合図書館のもので、本によっては、分館も含めて複数冊所蔵しているものがあります。



今月の一冊！

『現代おさかな事典 漁場から食卓まで』

(山本保彦／編 エヌ・ティー・エス 1997年) 2階E4 R664.6/ケ

日本の近海や河川、湖沼に生息する、一般の人に馴染みのある魚介藻類を選択し、精緻なイラストとともに解説した事典。形態や生態などの学術的な解説だけでなく、国内での生産や利用法、主な食べ方など食文化の視点からの記述も加えた、文字通り‘漁場から食卓まで’を取り上げた魚の総合的な事典です。

使ってみました！⇒“シャコ”を調べる！

内湾の潮間帯から水深 30mまでの浅海砂泥底に生息する。肉食性で二枚貝や小型の甲殻類、小魚などを食べる。産卵期は春から夏。脱皮を繰り返す、生後 2 年目で成熟する。主な産地として石狩湾や東京湾、博多湾が有名。水揚げされたものは、鮮度が落ちないうちにゆで、身を取り出して加工され出荷される。鮎種にすることが多いが、焼いたり、煮付けたりしてもよいとある。



図書館活用術 ～有料宅配サービスについて～

平成 24 年 4 月 1 日から予約の本をご自宅に有料でお送りする、有料宅配サービスが始まりました。総合図書館、各分館、アミカス図書室共通の貸出カードをお持ちの方なら、どなたでも利用できます。リクエストカードを窓口へ出されるか、各図書館（室）へ電話でお申し込みください。
※インターネット、館内検索機からの申し込みはできません。

【対象資料】

DVD、CD、ビデオ、カセット、他都市等の図書館から取り寄せた資料以外の貸出可能な資料

【貸出期間】

3 週間（郵送期間を含む）

【郵送方法】

ゆうメールまたはゆうパックの着払いでお送りします。

ゆうメールは郵送料のほかに着払い手数料 20 円が必要です。

【返却方法】

郵送料をご負担のうえ、総合図書館図書サービス課宛に貸出期間内必着でお送りください。

通常の返却と同様に窓口や返却ポストにお返しいただいてもかまいません。



もうすぐ梅雨ですね…

不安定な天気が続く、あまり春を実感することもないまま、梅雨の時期を迎えようとしています。本や雑誌は水濡れに弱いものです。貸出や返却で図書館に来館される時は、本の取り扱いにご注意ください。突然の雨に見舞われることもあります。ご協力お願いいたします。